ID: I1704

地域安全事業実施（完了）報告書　抜粋

助成受給団体名	こうえきしゃだんほうじん　いわてけんぼうはんきょうかいれんごうかい 公益社団法人　岩手県防犯協会連合会
事業の名称	新入学児童に対する「イカのおすし下敷き」配布事業
実施期間	2017　年　8 月　1 日　～　　2018　年　3 月　31 日

実施した事業の内容

◎子供を犯罪の被害から守る活動の一環として、子ども連れ去り被害防止標語「イカのおすし」入り下敷きを、各地域の教育委員会、地区防犯協会を通じて、県内の新入学児童に配布した。

◎配布に当たっては、各地区の教育委員会への贈呈式の開催や、個別に小学校を訪問して配布するなど、児童の被害防止事業への取組み等について、広報啓発を実施した。

◎児童を悲惨な犯罪から守り、健全な育成を図るため、「イカのおすし」標語入り下敷きを配布し、その下敷きを活用した誘拐被害防止教室等の広報啓発活動により、声かけ事案等からの児童の被害防止を図っている。

事業の成果

○平成29年の岩手県内における子どもに対する「声かけ事案」は328件、前年比55件減少したものの、平成20年の115件と比較すると約3倍となっている。本県においても過去には悲惨な幼児誘拐殺人事件が発生しており、決して予断を許さない状況となっている。

○このような状況から、平成20年度から、児童の被害防止活動の一環として、新入学児童に対して、子ども連れ去り被害防止標語「イカのおすし」入り下敷き（添付資料）を配布している。

○各地区防犯協会等においては、誘拐被害防止教室等において、「イカのおすし」標語入り下敷きとともに、貴財団から助成を受けて購入した「アニメで教える、歌って・踊って・誘拐防止、『イカのおすし』」DVDを活用し、児童等（幼稚園児・新入学児童等）に、より親しまれる効果的な広報啓発活動の推進を図り、誘拐・声かけ事案等からの被害防止に取り組んでいる。

今後の課題

◎「イカのおすし下敷き」の配布事業を始めた平成20年の岩手県内における「声かけ事案」は115件の発生であったが、平成29年には約3倍と増加している。

○このような状況から、「イカのおすし下敷き」の配布事業をはじめ、ネット犯罪被害防止、青少年の健全育成等、犯罪の被害から子供を守るための広報啓発活動を継続して推進する必要がある。